

関東・中部地方（三重県を含む）の週間地震概況

平成 30 年 第 3 号（平成 30 年 1 月 12 日～平成 30 年 1 月 18 日）

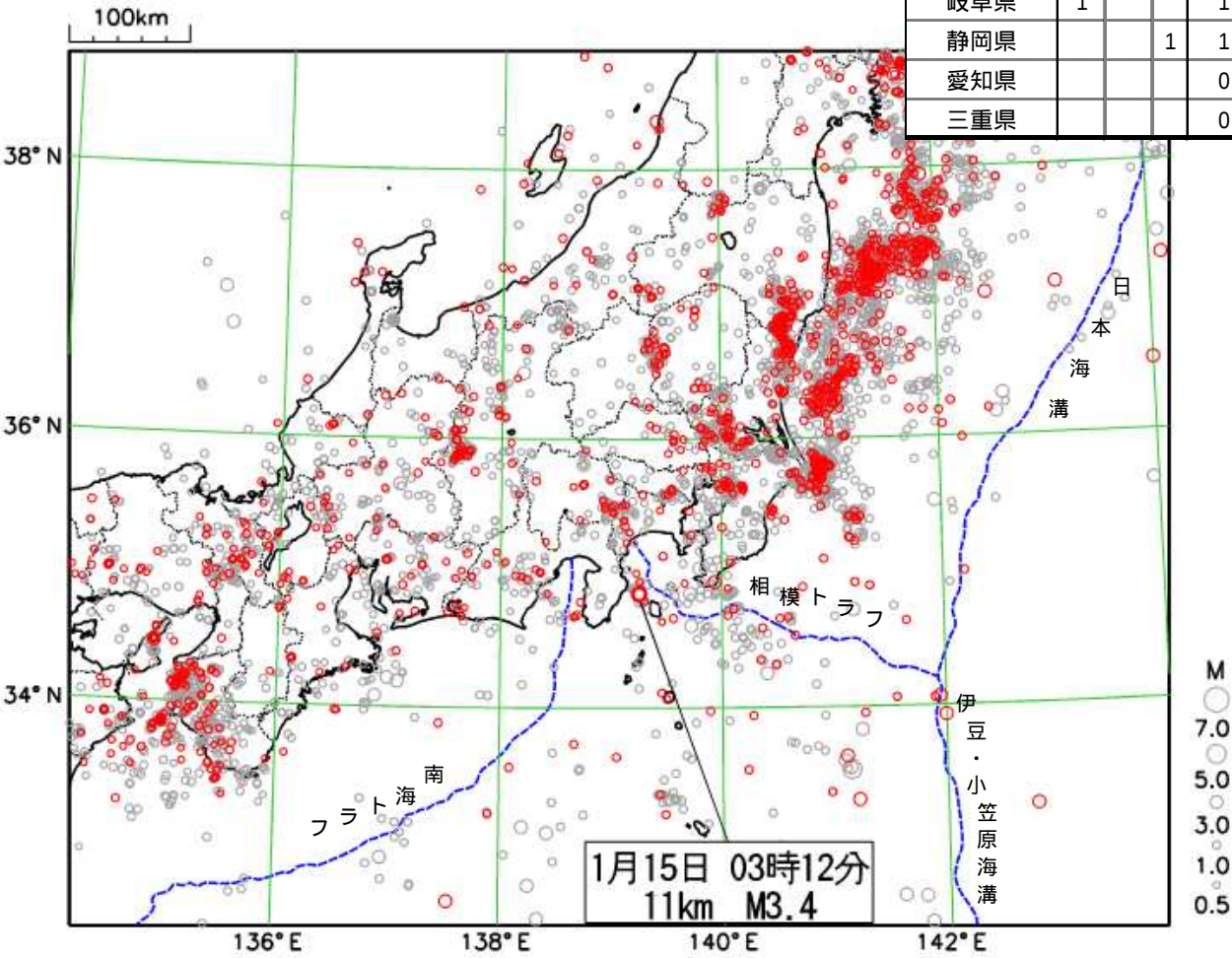
表 1 震度 1 以上を観測した回数
（都県別）

都県	最大震度			合計
	1	2	3	
茨城県		1		1
栃木県	1			1
群馬県				0
埼玉県				0
千葉県				0
東京都		1		1
神奈川県	1			1
新潟県				0
富山県				0
石川県				0
福井県				0
山梨県				0
長野県	1			1
岐阜県	1			1
静岡県			1	1
愛知県				0
三重県				0

伊豆大島近海の地震で震度 3 を観測

期間中に、震度 1 以上を観測した地震は 5 回（前期間は 13 回）発生しました。

1 月 15 日 03 時 12 分に発生した伊豆大島近海の地震（M3.4、深さ 11km、図中 ）により、静岡県東伊豆町で震度 3 を観測したほか、静岡県と神奈川県で震度 1 を観測しました。（詳細は次頁以降を参照）



震央分布図

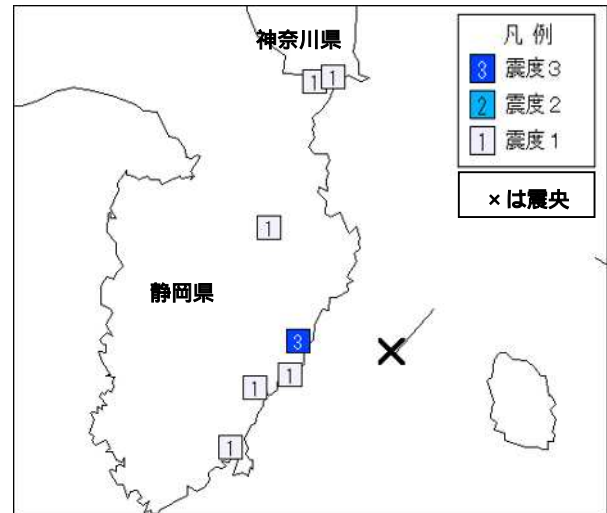
（ 2017 年 12 月 19 日 00 時 00 分～2018 年 1 月 18 日 24 時 00 分、深さ 0 ～400 km、M 0.5 の地震 ）
* 2018 年 1 月 12 日以降に発生した地震の震央を赤で表示しています。

1月15日 伊豆大島近海の地震

発生時刻	1月15日 03時12分
発生場所	伊豆大島近海、深さ11km
規模(M)	3.4
最大震度	3(静岡県東伊豆町)
発震機構	北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型

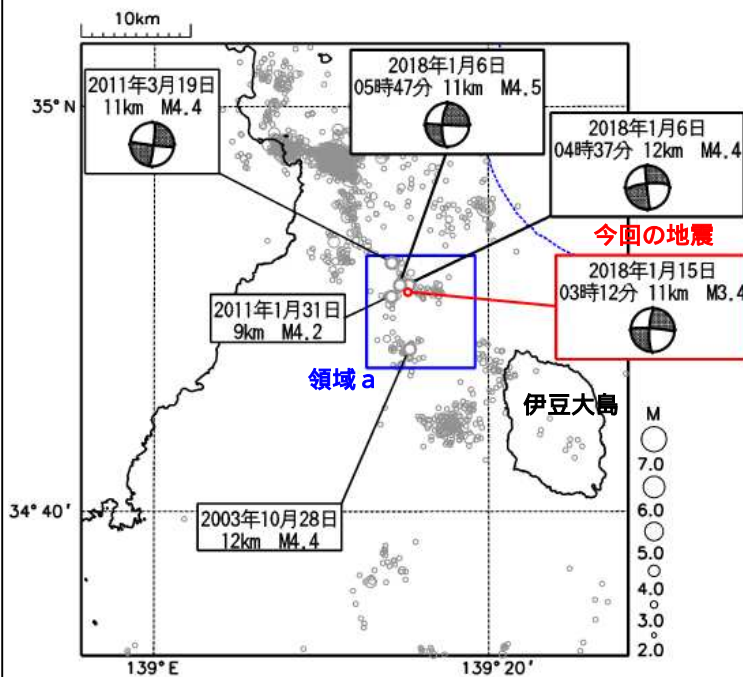
(解説)

- この地震により、静岡県東伊豆町で最大震度3を観測したほか、静岡県と神奈川県で震度1を観測しました。
- この地震はフィリピン海プレートの地殻内で発生したもので、発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型です。
- 今回の地震の震央付近(領域a)では、M4.0以上の地震が時々発生しています。2018年1月6日04時37分に発生したM4.4の地震及び同日05時47分に発生したM4.5の地震で最大震度3を観測しています。



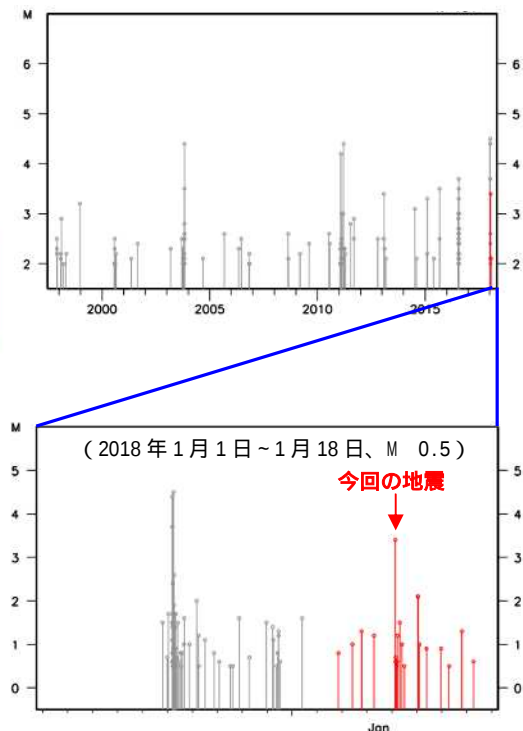
震度分布図

各観測点の震度を表しています。



震央分布図

(1997年10月1日~2018年1月18日、
深さ0~20km、M 2.0)
2018年1月12日以降の地震を赤で表示



領域a内の地震活動経過図

関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震

関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震について、各地の震度（関東・中部地方以外も含む）を掲載しています。
（＊は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。）

地震番号	震源日時	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模
1	11 05 05	千葉県北東部 千葉県 1: 東金市東新宿 東金市日吉台＊ 東金市東岩崎＊ 旭市南堀之内＊ 旭市二＊ 多古町多古 芝山町小池＊ 香取市仁良＊ 横芝光町宮川＊ 横芝光町栗山＊ 山武市松尾町富士見台 山武市蓮沼二＊ 山武市埴谷＊ 成田市松子＊	35°42.9' N	140°43.0' E	50km	M:3.4
1	12 06 28	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1: 高山市高根町＊	36°00.8' N	137°24.7' E	8km	M:2.0
2	13 14 37	茨城県北部 福島県 2: 矢祭町戸塚＊ 矢祭町東館＊ 1: 白河市郭内 白河市新白河＊ 白河市東＊ 棚倉町棚倉中居野 棚倉町棚倉館ヶ丘＊ 玉川村小高＊ 浅川町浅川＊ 古殿町松川横川 古殿町松川新桑原＊ 田村市都路町＊ いわき市錦町＊ 茨城県 2: 日立市助川小学校＊ 常陸太田市大中町＊ 大子町池田＊ 1: 水戸市内原町＊ 日立市十王町友部＊ 日立市役所＊ 常陸太田市町屋町 常陸太田市町田町＊ 常陸太田市高柿町＊ 高萩市安良川＊ 高萩市本町＊ 北茨城市磯原町＊ 笠間市石井＊ 笠間市中央＊ 笠間市笠間＊ ひたちなか市南神敷台＊ ひたちなか市東石川＊ 東海村東海＊ 常陸大宮市北町＊ 常陸大宮市山方＊ 常陸大宮市上小瀬＊ 那珂市福田＊ 那珂市瓜連＊ 城里町石塚＊ 土浦市常名 栃木県 1: 宇都宮市明保野町	36°48.0' N	140°32.5' E	9km	M:3.9
3	14 03 13	長野県南部 長野県 1: 上松町駅前通り＊ 木曽町新開＊	35°45.2' N	137°45.5' E	6km	M:2.8
4	15 03 12	伊豆大島近海 静岡県 3: 東伊豆町奈良本＊ 1: 熱海市泉＊ 下田市中＊ 東伊豆町稲取＊ 河津町田中＊ 伊豆市中伊豆グラウンド 神奈川県 1: 湯河原町中央	34°50.8' N	139°15.1' E	11km	M:3.4
5	18 10 51	父島近海 東京都 2: 小笠原村父島西町 小笠原村父島三日月山 小笠原村母島	27.3° N	141.6° E	10km	M:5.3

注：1月18日の地震の震源要素（緯度、経度、深さ及びマグニチュード）、震度等は、速報値であり、精査した結果を次号に掲載する。
地震の震源要素、震度等は、再調査のあと修正することがある。

この資料は、気象庁ホームページにも掲載しております。また、全国及び他の地方の週間地震概況や震度 1 以上を観測した地震の検索ページなども気象庁ホームページに掲載しておりますので、ご利用ください。

全国及び各地方の週間地震概況 <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/gaikyo/index.html#week>

震度データベース検索 <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

火山活動については、週間火山概況をご覧ください（週間火山概況も気象庁ホームページに掲載しております）。

週間火山概況 http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/weekly_report/weekly.htm

本資料中のデータについて

- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・データについては精査により、後日修正することがあります。
- ・本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：承認番号 平 29 情使、第 798 号）。